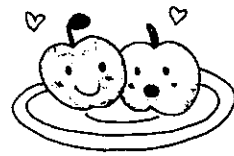
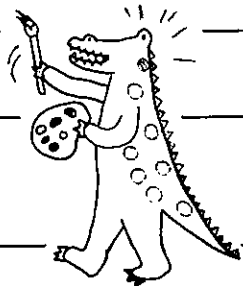


10 月 予 定 表

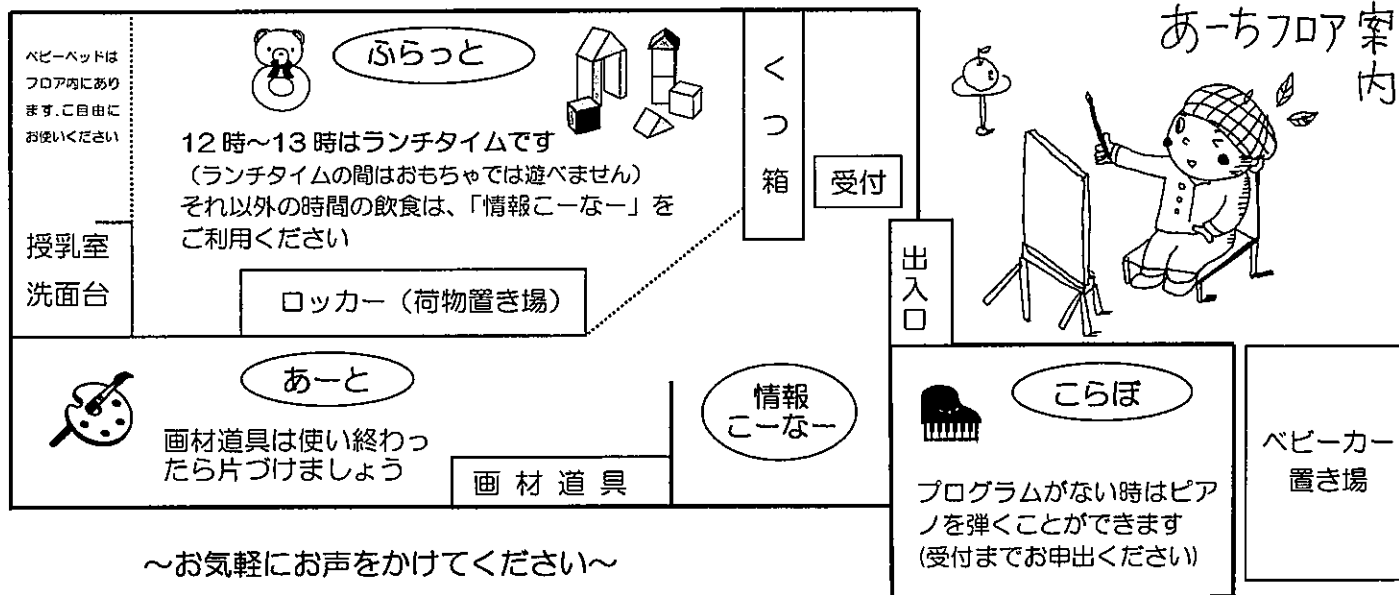


		こらぼあーち	あーとあーち	ふらっとあーち
1	木	博物館（展示3時まで）		
2	金	家族教室（予約制）10時40分～ 居場所づくり 3時～6時	めだか親子クラブ 4時～	
3	土	うたごえ喫茶 10時30分～		
4	日	休 館		
5	月			
6	火	ピーナッツ(予約制) 10時30分～12時	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
7	水			ベビーマッサージ（はいはい）11時～
8	木		筆をもとう 1時～2時30分	
9	金	親子わらべ歌あそび 11時20分～ 居場所づくり 3時～6時		
10	土	0歳児のパパママセミナー＆中・高校生の赤ちゃんふれあい体験（予約制） 家族で話そう！子育て(予約制) 1時30分～3時		
11	日	休 館		
12	月			
13	火			おひさまひろばあーち（午前中）
14	水	ほのぼの音ランド 11時20分～	あーち通信編集会議 11時～	
15	木	みんなで歌おう 午前中 お口をあ～ん(予約制) 1時30分～		ベビーマッサージ（ねんね）11時～
16	金	居場所づくり 3時～6時	アートセラピー 3時30分～5時	
17	土	ぽっとらっく（予約制）		
18	日	休 館		
19	月			
20	火	ピーナッツ(予約制) 10時30分～12時	あーち人形劇団「むー」企画会議 1時30分～	おひさまひろばあーち（午前中）
21	水	パパママほっと(予約制) 10時30分～12時		
22	木		筆をもとう 1時～2時30分	防災訓練 2時～
23	金	居場所づくり 3時～6時/らくがきおばさんがやってきた 3時30分～		
24	土	おはなしの国 1時30分～2時 音楽の広場 2時30分～		
25	日	休 館		
26	月			
27	火			おひさまひろばあーち（午前中）
28	水			おしゃべりほっとタイム 11時～
29	木	みんなで歌おう 午前中 あーち♥ビギナーズ交流会(予約制) (6か月未満のお子さん) 1時30分～3時		
30	金	居場所づくり 3時～6時		
31	土			

・太字のプログラムは今月の特別プログラムです。

- ・「アートセラピー」「らくがきおばさんがやってきた」は汚れてもいい服装でご参加ください。
- ・ベビーマッサージにご参加の方は、バスタオルを1枚お持ちください。
- ・「ふらっと」は16時30分（金曜日は17時30分）より整理整頓の時間とさせていただきます。





<ふらっと相談員>

火曜 午前 保育士
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)

水曜 午前 NPO 法人マザーズサポーター協会 (第4水)
午後 灘区地域活動支援コーディネーター (13:00～15:00)

木曜 午前 助産師 (月2回)

金曜 全日 助産師/保育士 (11:00～16:00)

土曜 午前 助産師 (第2土)

あーちのルール

☆オムツやゴミはお持ち帰りください
☆託児はできません
☆就学前のお子さんが遊ぶときは、保護者の付添いが必要です

絵本の世界へようこそ

「おじさんのかさ」

作・絵：佐野洋子
出版社：講談社
発行：1992年5月



晴れの日も、雨の日も、立派な傘を持って歩くおじさんがいました。ところが、おじさんは決して自分の傘をさすことはありません。大切な傘を濡らさないようにするためです。

「あめが ふったら ポンポロロン
あめが ふったら ピッチャンチャン」

ある雨の日、子どもたちの歌を聞いたおじさんは、とうとう傘を開きます。すると…

不思議なおじさんと立派な傘の物語。お子さんと歩く雨の日が楽しみになるような一冊です。

(神戸大学発達科学部 人間形成学科3年 岡本淳実)

『なにを たべてきたの?』 岸田 衿子・文
長野 博一・絵
佼成出版社 1978年5月

「しろぶたくん

そんなにいいぞ どへいくの?」

「ぼく なにか たべに いくところ」

しろぶたくん あいそうな きれいなりんごを

「いただきます」 そゆから レモン・メロンがどうと

たべるたび 色々な種類のぶたくんから

17ページ 変化しているのが わかる ことばをかげられまふ。

白いページに やさしく きれいな色が 目に

しろぶたくんの表情も フフ、となっていました。

また 何かをたべたい しろぶたくんが はなをくんくん…

ぴかぴかの せけん。

さあーと しろぶたくん どうするかな!?

浜家

七通目「まんなかくんのこと」

みのり



長女さん：徒競走のために毎朝校庭を回っています、小三
まんなかくん：「安心してください、はいてますよ」はパンツをはく真似からします、年長
三番目：三歳児検診でおしりを出して踊りました、三歳

今日は長女さんに大切なことを伝えます。それは、まんなかくんのこと。

まんなかくんがうちで大騒ぎしたり、幼稚園でみんなと一緒に先生のお話が聞けなかつたり、急にかんしゃくを起こして手が付けられなくなったりする理由。長女さんは「もう～男の子だから。」と思っているかもしれないね。男の子は動きが大きかったり、少々乱暴だったりする…こともあるけど、そうじゃない。中学生や高校生になって、ぐっと落ち着いて「小さいころは大変だったわ。」と笑って振り返る、それが男の子の育児の定番なのかもしれないけど、まんなかくんの場合はそうじゃないかもしれない。

まんなかくんは、ママにもよくわからないんだけど、パッと目に入ったものを見てしまう。集中するのが難しい。怒られているときに、反省はしているんだけど、決して見たいわけじゃないんだけど、そこでテレビがついていると見ずにはいられない。それでまた怒られる。

頭ではわかっているんだけど、急に感情が込み上げてきて、「ぐっと我慢」できずに爆発してしまう。「自分が思っていたこと」と少しでも違うことが起こると、私たちの何倍もショックを受けて、押さえられない。お友だちは大切なのに、傷つけてしまう。

いつも楽しいことが大好きで、楽しいことをしてくれる人は特に好きで、けど「これ以上やったらだめだろうな」という「暗黙の了解」がわからないから、はしゃぎすぎて止まらなくなつて、大好きな人に迷惑をかけてしまう。

ハリネズミみたい。いつも真面目で嘘が付けなくて、ニコニコ一緒にいたいのに、自分にトゲトゲがあるから、くっつきたくてもうまくいかな。いね。

パパとママがまんなかくんの「ハリネズミ」に気づいたのは、まんなかくんが三歳の時。最初は、二人目で時間がなくて身の回りのことをママがやり過ぎて、まんなかくんにやらせていないのが原因かと思った。でもじっくり時間をかけて、時にはきつく言っても、靴がうまくはけない。「集中して」左右を確認して、足を入れて、がとっても難しかったんだよね。どこにいても「走り回る」。お友だちとうまく「遊べない」。

いろいろ育児相談して、「そのうち落ち着きますよ。」や「気にしすぎですよ。」と言われても「なんか違う。」と思い続けていた時期、ママは本当にしんどかった。長女さん、もう少しまんなかくんの話、続けてもいいかな。

草々

(次号へ続く)

